

Ⅲ だれもがいつまでも学ぶことができるために ～教育分野～

政策 32 楽しく学ぶことができる学校教育を進める

【48】校舎等の耐震化の推進

児童生徒が安全に学校生活を送るとともに、防災拠点としての機能を維持するため、「公立学校等施設整備計画」（平成 18 年度～23 年度）に基づき、小中学校校舎、体育館の耐震性能を確保します。

計画期間中に、校舎 54 校、体育館 15 校の耐震補強を行います。

計画目標 (～22 年度)	19 年度末 実績見込み	今後の 必要事業量	年度別計画			
			20 年度	21 年度	22 年度	合計
耐震工事 校舎 64 校 体育館 36 校	校舎 10 校 体育館 21 校	工事 69 校 (校舎 54、体 育館 15)	設計 21 校 (校舎 16、体 育館 5) 工事 17 校 (校舎 10、体 育館 7)	設計 22 校 (校舎 19、体 育館 3) 工事 28 校 (校舎 23、体 育館 5)	設計 25 校 (校舎 21、体 育館 4) 工事 24 校 (校舎 21、体 育館 3)	工事 69 校 (校舎 54、体 育館 15)
事業費 (百万円)			1,498	1,832	1,504	4,834

事業執行部課・・・教育委員会事務局学校教育部施設課

小中学校校舎・体育館の耐震診断結果

(平成 17 年 3 月末現在)

		校数	Aランク等	Bランク	Cランク	Dランク	Eランク	未診断
校 舎	小学校	69	16	11	23	19	0	0
	中学校	34	11	7	9	7	0	0
	計	103	27	18	32	26	0	0
体育館	小学校	69	37	4	3	9	9	7
	中学校	34	20	0	0	2	7	5
	計	103	57	4	3	11	16	12

※ ランクは、 I_s 値により 5 段階に分類 A=0.75 以上 B=0.60 以上 C=0.45 以上
D=0.30 以上 E=0.30 未満

※ Aランク等は、Aランクおよび建築基準法による新耐震基準

※ I_s 値：建物の粘り強さに建物形状や経年等を考慮して算定する構造耐震指標のこと。